

がん予防研究

延期のお知らせ

研究が延期された経緯
研究に協力いただきたい皆様へ

将来のがん予防と住民の皆様の健康づくりに役立つことから、町が協力し、住民の皆様と呼びかけて開始されたがん予防研究（がん分子疫学コーホート研究）が延期されることになりました。

多くの皆様から研究者に提供された調査票は、個人や町の健康増進に活かされるよう、現在関係機関と調整を行っています。

遺伝子解析を伴うがん予防研究の進め方について、日本医師会が、科学研究費補助金を研究者に支給する文部科学省に抗議しました。

遺伝子解析を伴うがん予防研究は、厳格な倫理指針に従って人権やプライバシーが確実に保護される中で進められなければなりません。この度の研究もこれを基本に進められたものです。

しかしながら、がん予防研究を今後発展させるためには日本医師会からの抗議を重く受け止めるべきであり、今回の問題を検証するために研究を少なくとも1年延期したいとする研究者の方針に対して、学識経験者等で構成する専門委員会に諮ったうえで、町としても了承しました。

6千300名の皆様が、がん予防に期待を寄せて研究に協力されています。

調査に協力された皆様や大変ご苦労いただいた事業推進協力員の皆様には、研究延期という非常に残念な事態となり、申し訳なく思っています。

調査票を町が引き受け、保健事業として集計・分析することへのご本人の同意をいただいたうえで、「生活習慣病予防アドバイス」を作成し、お届けする予定です。

皆様の善意を活かし、がんを始めとする生活習慣病の予防対策を推進しますので、ご理解とご協力をお願いします。
（*調査に協力された皆様へは、後日個別に詳細をお知らせします。）



生活習慣病予防対策事業は、引き続き推進します

- ◆ 住民健診を普及し、早期発見・早期治療を進めます。
- ◆ 医療機関との連携を深め、精密検査の受診や受診後の健康づくりを支援します。（個別の健康教育の推進や相談体制の強化）
- ◆ がん予防対策を通じた町民の健康づくりを進めます。
- ◆ 健康度の評価を行い、生活習慣病予防のためのアドバイスを一人ひとりにお知らせします。（個人や地域での健康づくりを推進）

（健康課 TEL 855 1755）